

自治体催事の企画概要

※現時点での想定であり、
変更となる場合があり。

香川県の魅力を発信

瀬戸内海や
里地・里山など
豊かで美しい自然

さぬきうどんに
代表される
豊かな食文化

穏やかな風土の中で
独自の発展を遂げてきた
伝統文化

瀬戸内海の島々や
生活に溶け込む
現代アート



国内外からの来場者に向けて、
古・現代・未来の香川県を体感できる演出

古 脈々と受け継がれてきた
魅力の発信
・伝統的工芸品、伝統芸能
・瀬戸内の自然と食文化



現代 古を未来につなぐ
取組みの発信
・伝統の承継、現代アートの浸透
・うどん県、それだけじゃない香川県



未来 未来に向けた
新しいチャレンジの発信
・伝統に新たな価値を付加
・健康・共生・共存に向けた新たな
食文化を創出



魅力を知り、体感し、行きたくなる 香川県

<展示>

パネル、映像、VR等の活用を検討

- 「世界の宝石」と称される瀬戸内海の多島美
- 瀬戸内の島々をつなぐ瀬戸大橋
- 瀬戸内国際芸術祭
- 著名な芸術家・建築家によるアート作品・建築物
- 観光地(栗林公園、金刀比羅宮、丸亀城 等)
- 四国遍路



草間彌生「赤かぼちゃ」2006年直島・宮浦港緑地
©YAYOI KUSAMA 写真／青地 大輔 ※画像転載不可



<飲食・物販>

技術、グルメ等の発信

○さぬきうどん

- ・うどん打ちパフォーマンス
- ・県産小麦「さぬきの夢」新品種のさぬきうどんの提供
- ・大阪万博が開催された1970年代のさぬきうどんの再現

○オリーブ畜水産物のPR、試食

○「さぬきマルシェ」in万博

- ・県産品、伝統工芸品等の販売等



一般財団法人かがわ県産品振興機構資料



<パフォーマンス> アーティストやクリエイターとの共創による新感覚の演出を検討

○伝統芸能の演舞

例:獅子舞、風流踊、農村歌舞伎 等

○伝統文化に新たな演出を加えた表現

例:高校生花いけバトル、少林寺拳法 等



○伝統的工芸品の制作実演、ワークショップ、物販

例:丸亀うちわ、香川漆器、
讃岐かがり手まり、組手障子、
志度桐下駄、手袋、松盆栽 等



会場、時期は、万博協会における全体調整の中で決定される。※メッセについては、他自治体等との分割利用の可能性もある。

(会場) メッセ等を想定

(時期) 未定

※上記「伝統芸能の演舞」等については、大催事場(約2,000席)、日本伝統文化エリア小舞台(屋根付き屋外ステージ、立見約300名)または小規模ステージでの実施も希望、上記「伝統的工芸品の展示」については、ギャラリーまたは日本文化伝統エリア1階展示場での実施も希望し、希望が採択された場合は、当該企画部分の実施場所はメッセから変更する